

新型コロナウイルス感染防止に関する ご来場の皆さまへのお願いと会場内での取り組みについて

ご来場の皆さまへのお願い

- ご来場の際はマスクの着用をお願いいたします。また、必要に応じて、主催者が用意した手袋等を着用いただく場合がございます。
- 咳やくしゃみをする際は、マスク、ハンカチ、上着の袖等で口元を押さえる「咳エチケット」にご協力ください。
- ご入場の際などはお客さま同士の間隔を空けてお並びいただき、ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。
- 「新型コロナウイルス感染症の発生に伴う仙台市の事業及び施設等の取り扱いに係るガイドライン」に基づき、ご入場時にお客さま情報(氏名・電話番号)を受付名簿にご記入いただけます。収集した個人情報は新型コロナウイルス感染者が発生した場合の感染経路追跡のために利用し、必要に応じて保健所等への提供を行う以外、他の目的で利用いたしません。
- ご来場者に新型コロナウイルス感染者が発生した場合、「仙台防災未来フォーラム2022」ホームページ等に個人情報は伏せた上で、感染者のご来場日等の情報を公開する場合がございます。
- イベント開催前2週間以内で下記に該当される場合はご来場にならないようお願いいたします。
 - 平熱を超える発熱(37.5度以上)や咳、くしゃみ、のどの痛み等、風邪の症状がある場合
 - 倦怠感や息苦しさ、吐き気、嗅覚・味覚の異常を感じる場合
 - 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合や同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 海外または国内の感染流行地域へ旅行、出張している場合
- 厚生労働省から提供されている接触確認アプリ「COCOA」、宮城県から提供されているみやぎお知らせコロナアプリ「MICA」等の活用にご協力ください。
- その他、感染防止の措置や指示に従っていただき、感染防止を意識した行動にご協力をお願いいたします。なお、安全確保の妨げになると判断した場合には、ご入場のお断りやご退場をお願いする場合がございます。

会場内での取り組み

- 会場内は入場制限(人数制限)をしております。ご入場までお待ちいただく場合がございます。
- 各発表会場毎に定員があり、それを超える場合は、入室出来ません。
- 会場入口にて非接触型の検温を実施し、37.5度以上の発熱がある場合はご入場をお断りする場合がございます。
- ご入場時にアルコール製剤による手指の消毒をお願いいたします。(アルコールアレルギーのある方はご入場の際にお申し出ください)
- 館内の空調や扉の開放などによる換気の強化を行うとともに、設置物等のこまめな消毒を徹底いたします。
- スタッフもマスクを着用し、必要に応じて、フェイスシールドや手袋を着用いたします。また、検温の実施やこまめな手洗い、消毒、咳エチケットを徹底いたします。

「仙台防災未来フォーラム2022」に、ご来場いただいた皆さまへ
来場者アンケートのご協力をお願いいたします。

[みやぎ電子申請サービス]

<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1643004189333>

※回答は統計的に処理され、特定の個人が識別できる情報として公表されることはありません。

来場者アンケート
入力フォーム



フォーラムに関する詳細はホームページをご覧ください。

公式ホームページ

Facebook

仙台防災未来フォーラム2022 運営事務局

TEL.022-217-7851 (土日祝日を除く10時~17時) FAX.022-723-3210
E-mail.mirai-forum2022@sendai-resilience.jp

ホームページ <https://sendai-resilience.jp/mirai-forum2022/>

Facebook <https://www.facebook.com/sendai.bosaimirairforum>



仙台防災未来フォーラム2022



主催/仙台市 後援/宮城県、東北大学災害科学国際研究所



2022年

3/5 土

仙台国際センター展示棟ほか
(地下鉄東西線「国際センター駅」下車)
9:30~16:30

入場
無料

事前の来場登録を
推奨しております

「仙台防災未来フォーラム」は、東日本大震災の経験や教訓を未来につなぐため、発表やブース展示、体験型プログラムなどを通じて市民のみなさまが防災を学び、日頃の活動を発信できるイベントです。

詳しくは中面をご覧ください



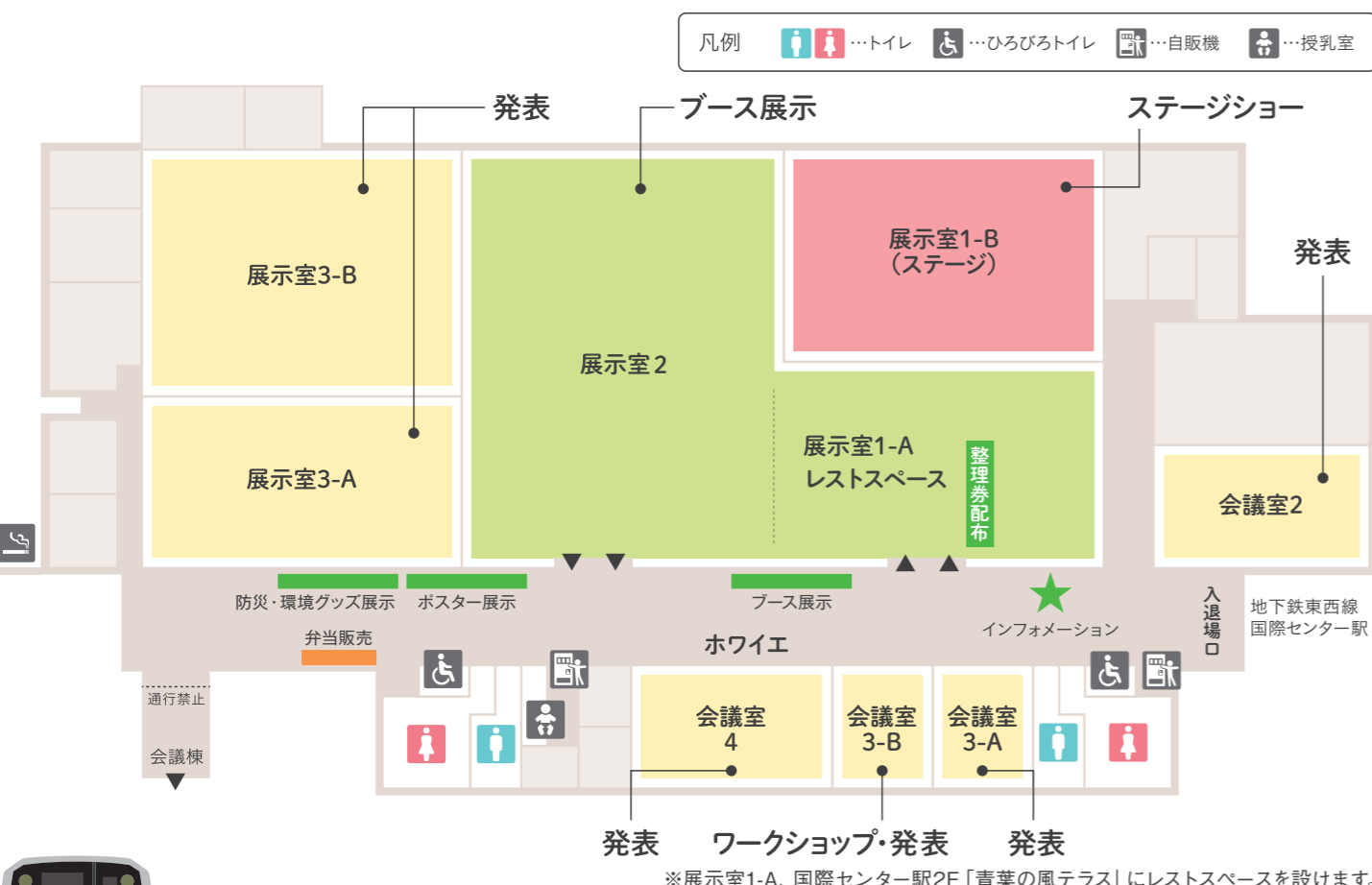
再入場チケット
ADMISSION TICKET

本パンフレットは
再入場時に
必要です

受付時にお渡しする本パンフレットは、再入場の際にご提示いただく必要がありますので、紛失などにお気をつけいただくようお願いいたします。

会場レイアウト図	①	ステージショー/展示室会場図	⑤
タイムスケジュール	②	ブース・ポスター展示	⑥
発表	③	新型コロナウイルス感染防止について/	⑦
オンライン発表/ワークショップ	④	アンケート・お問合わせ	

会場レイアウト図 (仙台国際センター展示棟)



国際センター駅「青葉の風テラス」
 イベント期間中は、駅舎内でも各種プログラムを実施します



- ### 仙台国際センター設備について
- 無料Wi-fiがご利用いただけます。
※専用ID・パスワードは、会場でご案内しております。
 - 会場設備
 - 車椅子用トイレ (ひろびろトイレ、おむつ交換台あり)
 - 授乳室
 - 館内での喫煙はできません。
展示棟の屋外「喫煙コーナー」をご利用ください。

会場でお弁当を販売します! (仙台国際センター展示棟 ホワイエ)

「仙台防災未来フォーラム2022 サバ・メシ弁当」 1,080円(税込)

数量限定

サバ・メシは、災害を生き延びる(サバイバル)ための「非常食」の略。
 東日本大震災以降、Date fmが発行している「サバ・メシ防災ハンドブック」は防災にかかわる情報や宮城の学生考案のレシピを紹介しています。今回はそのレシピを「仙台防災未来フォーラム2022」のオリジナル弁当にアレンジしてお届けします。
 購入いただいたお弁当は、国際センター駅2F「青葉の風テラス」レストスペースにて10:45~13:15の間に召し上がりいただけます。

※イメージ (内容が一部変更になる場合がございます)

タイムスケジュール ※プログラム毎の詳細については、次ページ以降をご確認ください。

	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:30
展示室1-A,2	9:30~16:30 ブース展示								
ホワイエ	9:30~16:30 ブース・ポスター展示								
展示室1-A (ワークショップ)	10:00~11:00 キッズドローン操縦体験 ①	11:30~12:30 キッズドローン操縦体験 ②	13:30~14:30 キッズドローン操縦体験 ③	15:00~16:00 キッズドローン操縦体験 ④	10:30~11:00 ワークコーナー ①	12:30~13:00 ワークコーナー ②	13:30~14:00 ワークコーナー ③	15:00~15:30 ワークコーナー ④	
展示室1-B (ステージ)	10:00~ オープニング	11:00~11:35 忍たま乱太郎 キャラクターショー ①	12:00~12:30 エシカル・ サステナブル ファッションショー	13:00~13:30 ほーみーずの SDGsトーク & ライブ	14:00~14:30 (出張版!) おりはらアドバイザー の3分間 防災ちゃんねる	15:00~15:35 忍たま乱太郎 キャラクターショー ②	16:00~ クロージング		
展示室3-A	10:00~12:00 SDGs×防災×社の都 シンポジウム			13:00~13:45 2050年 カーボンニュートラル を目指した取り組み		14:30~16:00 女性と防災まちづくり 2022			
展示室3-B	東北大学 災害科学国際研究所連携シンポジウム								
	10:00~11:00 世界防災フォーラム/ 防災ダボス会議 @2023開催について	11:15~12:30 レジリエント・ コミュニティの 創生に向けて —イオン防災環境都市創生 共同研究部門の取り組み—	13:00~16:00 「東日本大震災メモリアルシンポジウム2022」 —海溝型地震研究の発展と将来への備え—						
会議室2	10:00~11:30 基礎から学ぶ 仙台防災枠組	12:15~13:45 外国人と防災 —災害時・防災に 役立つ多言語情報・ ツールの紹介—		14:30~16:00 日本やアジアの災害 対応と防災教訓の共有 ~昨今の事例から~					
会議室3-A	10:00~10:30 日本における 避難所の 生活空間を考える 「□LE: Minimal Shelter Space —最低限のシェル ター空間」国際設計 コンペのご報告	11:00~12:15 仙台市東部沿岸地域の 歴史と記憶 —こま犬と辿る ハンドブック 『海辺のふるさと』—	① 13:00~13:30 ② 13:45~14:15 仙台市出身の絵本作家 あいはらひるゆきの 絵本の読み聞かせ 「笑顔が守った命」	15:15~16:00 Open Village ノキタにおける 地域共生社会への 取り組み ~少子高齢社会の まちづくり~					
会議室3-B	10:00~10:15 自然災害の 専門知識を わかりやすく 伝える意義と その具体例	11:00~12:00 災害レジリエンス としてのチーム力	12:45~13:15 阿部清人先生の 防災エッセイ ②	14:00~14:45 コロナ禍の 災害ボランティア センターについて	15:30~15:45 兵庫と福島 大学生の10年の 取り組み				
会議室4	10:00~12:30 人間の復興はすすんでいるか 東日本大震災から10年 —いま、市民活動と学問がつかいあう—			13:30~15:30 SDGsと 企業防災・地域防災 —災害時の企業の役割—					
国際センター駅2F 「青葉の風テラス」	10:00~10:30 阿部清人先生の 防災エッセイ ①	10:45~13:15 レストスペース			13:45~15:45 防災環境都市・仙台ワークショップ —2030年の仙台はどんなまち?—				

各出展団体の分類は、右記の色分けでご確認ください。 ●…地域・市民団体等 ●…学術・教育 ●…企業 ●…自治体・政府系団体

展示室3-A	SDGs×防災×社の都シンポジウム ●仙台市政策企画課/公益社団法人仙台青年会議所 時間 10:00~12:00 定員 68名	「防災環境都市」の推進をテーマに策定された「仙台市SDGs未来都市計画」では、地域経済の発展を見据え、柱のひとつに経済面の取り組みを掲げています。市内企業の事例紹介を交え、企業がSDGsに取り組む意義を考えます。
	2050年カーボンニュートラルを目指した取り組み ●仙台市地球温暖化対策推進課 時間 13:00~13:45 定員 76名	温室効果ガス排出量の実質ゼロを達成する脱炭素社会の実現に向けて、再生可能エネルギーに関する基本的なこと、エネルギー地産地消等の取り組みなど、企業等の先進的な事例をご紹介します。
	女性と防災まちづくり2022 ●仙台市男女共同参画課/公益財団法人せんだい男女共同参画財団 時間 14:30~16:00 定員 60名	女性をはじめ誰もが日ごろから積極的にまちづくりに関わることは、地域コミュニティの力を高め、防災・減災にもつながります。このトークセッションでは、まちづくりのヒントとなる女性たちの取り組みを紹介します。

会議室2	基礎から学ぶ仙台防災枠組 ●東北大学 災害科学国際研究所/仙台市防災環境都市推進室 時間 10:00~11:30 定員 48名	「仙台防災枠組2015-2030」採択の経緯や概要を解説するほか、日頃から防災に携わる方々による活動事例発表を行います。
	外国人と防災 -災害時・防災に役立つ多言語情報・ツールの紹介- ●宮城県国際化協会(MIA)/仙台観光国際協会(SenTIA) 時間 12:15~13:45 定員 48名	宮城県の人口の約1%が外国人です。外国人はどのようにして情報を得ているのでしょうか?また、外国人にはどのように情報を提供すればいいのでしょうか?災害時や平時に役立つ多言語情報・ツールを紹介します。
	日本やアジアの災害対応と防災教訓の共有 ~昨今の事例から~ ●CWS Japan/防災減災日本CSOネットワーク/男女共同参画と災害・復興ネットワーク(JWDRR) 時間 14:30~16:00 定員 48名	仙台防災枠組の実現に向けて、コロナ禍の世界的な感染拡大に加え、令和2年7月豪雨やアジアで発生している災害対応と防災教訓について社会的包摂や多様性の観点から発表します。

会議室3-A	日本における避難所の生活空間を考える「□□LE: Minimal Shelter Space-最低限のシェルター空間」国際設計コンペのご報告 ●一般社団法人 ヒトレン 時間 10:00~10:30 定員 24名	2021年10月3日から2022年1月22日の間で開催されました、日本における避難所の生活空間を考える「□□LE: Minimal Shelter Space-最低限のシェルター空間」国際設計コンペについてご報告いたします。
	仙台市東部沿岸地域の歴史と記憶 -こま犬と辿るハンドブック『海辺のふるさと』- ●せんだい3.11メモリアル交流館 時間 11:00~12:15 定員 24名	クロマツの林を貞山堀が貫き、かつては半農半漁の暮らしもあった海辺の村々。津波に耐えて残った小さな祠や石碑を巡り、住人の方から土地の風習や伝承を伺って作った『海辺のふるさと』から、この地の歴史を辿ります。
	仙台市出身の絵本作家あいはいらひろゆきの 絵本の読み聞かせ「笑顔が守った命」 ●仙台市民図書館 時間 ①13:00~13:30 ②13:45~14:15 定員 24名	津波から150人の子を救った保育士たちの実話です。震災直後、津波に襲われた保育所に取り残された子どもたちを、笑顔で守りつづけた保育士たちの奮闘を書き下した絵本の読み聞かせをします。

会議室3-B	自然災害の専門知識を わかりやすく伝える意義とその具体例 ●ジオわーくサイエンス 時間 10:00~10:15 定員 24名	自然災害に備えるためには、日頃からハザードマップを読み込み、理解することが重要です。そのためには、ある程度の専門知識の習得が必要であり、そのような知識を分かりやすく伝えるための試みについて紹介します。
	災害レジリエンスとしてのチーム力 ●東北創価学会 時間 11:00~12:00 定員 24名	防災・復興において、コミュニティやチーム、またそれら同士の協力がどう人々に力を与えるか、逆に課題はなにかを、各種団体のリーダーをお招きし、パネルディスカッションを行うことで理解を深めます。
	兵庫と福島 大学生の10年の取り組み ●兵庫県立大学学生災害復興支援団体 LAN 時間 15:30~15:45 定員 24名	LANは東日本大震災をきっかけに学生がつくった団体です。宮城県でのボランティア活動に始まり、現在は福島県の方々と交流をしています。そのほかにも、学内や地域のイベントに参加したり、学生交流を行っています。

会議室4	人間の復興はすすんでいるか 東日本大震災から10年-いま、市民活動と学問がつながる- ●特定非営利活動法人イコールネット仙台 時間 10:00~12:30 定員 40名	「震災と女性(2021)」に関する調査を通して、被災地の女性たちの10年を振り返るとともに、被災地支援をすすめてきたNPOと新たに生まれた「災害女性学」との出会いから生まれる「復興」の姿について考えます。
	SDGsと企業防災・地域防災 -災害時の企業の役割- ●一般社団法人SDGsとうほく 時間 13:30~15:30 定員 48名	災害時を想定して市内の企業ではどのような取り組みが行われているのでしょうか。企業間でまた災害時の市民向けに想定していることなどについて、SDGsの視点から事例紹介とパネルディスカッションを行います。

会場で録画映像を放映します

1展示室A	東日本大震災体験文集朗読会 -あの日、あの時、私の記憶- ●婦防みやぎの朗読会 時間 ①10:00~10:30 ②12:00~12:30 ③14:00~14:30	まだ深い悲しみの中にいた方々にお願いし、書いて頂いた体験文。被災者の声を一冊にまとめた、私たちは朗読というカタチで活動を続けて参りました。記憶の風化に抗って…次の世代に悲しみと教訓を繋いで参ります。
-------	---	---

会場: 展示室3-B 定員 96名

世界防災フォーラム/ 防災ダボス会議@2023開催について 10:00~11:00 ●一般財団法人世界防災フォーラム	防災の国際市民フォーラム、第3回「世界防災フォーラム」開催について発表します。「より良い復興」への取り組み(Build Back Better)をテーマに春開催予定です。
レジリエント・コミュニティの創生に向けて -イオン防災環境都市創生共同研究部門の取り組み- 11:15~12:30 ●東北大学 災害科学国際研究所 イオン防災環境都市創生共同研究部門	本発表では、イオンモール(株)と公益財団法人イオン環境財団、東北大学災害科学国際研究所が立ち上げた共同研究部門について、レジリエント・コミュニティの創生に向けた活動理念や展望について報告します。
「東日本大震災メモリアルシンポジウム2022」 -海溝型地震研究の発展と将来への備え- 13:00~16:00 ●東北大学 災害科学国際研究所	海溝付近で起こる地震に関する研究の最新を紹介し、地震リスクをどう考えるべきかを整理します。それを受け、まちづくり・災害医療・防災教育の立場からも話題提供し、地域の防災力向上について議論します。

オンライン発表

録画映像を、展示室1-Aおよび「仙台防災未来フォーラム2022」公式ホームページで公開いたします。



ONLINE

震災の記憶と教訓を伝える「目に見える証」として -中高生語り部の想い- ●気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館 気仙沼向洋高校の被災校舎を活用した遺構で語り部として活動している中高生が震災をどう伝えているのか?防災の課題と教訓を未来にどう伝えるのか?活動事例などを発表します。	公式ホームページ オンライン発表
災害ボランティアセンター運営者育成に関する研修キット紹介 ●一般社団法人 ピースボート災害支援センター 「災害 VC マッチングシミュレーションカードゲーム」は「マッチング」を疑似体験することで、被災者支援を行う上で大切な「被災者中心」「地元主体」「協働」の考え方を身に付けてもらうことを目的としています。	

オープニング

会場 展示室ステージ 時間 10:00~

OPENING

主催者から開会宣言を行います。また、「奥州・仙台 おもてなし集団 伊達武将隊」が演武によりフォーラムを盛り上げます!

クロージング

会場 展示室ステージ 時間 16:00~

CLOSING

仙台防災未来フォーラム2022参加者からの発表などにより、防災・環境を未来につなぎます。

整理券配布

「ステージショー」、「避難所のソーシャルディスタンス・工作コーナー」、「阿部清人先生の防災エンスショー」、「キッズドローン操縦体験」は、各回開始45分前*から整理券を配布します。配布場所/展示室1 出入口付近 ※10時開始の整理券は9時30分より配布します。

ワークショップ



WORKSHOP

阿部清人先生の 防災エンスショー 整理券配布 ① 10:00~10:30 定員 28名 (国際センター駅2F「青葉の風テラス」) ② 12:45~13:15 定員 24名 (会議室3-B) ●誰でもわかりやすい、科学実験を交えた防災・環境ワークショップ。阿部清人先生とともに、実際に手を動かしながら学ぶ実験に参加いただけます。	避難所のソーシャルディスタンス・工作コーナー 工作コーナー 整理券配布 (展示室1-A) 定員各回6名 ① 10:30~11:00 ② 12:30~13:00 ③ 13:30~14:00 ④ 15:00~15:30 ●避難所の課題を解決する段ボール製品の展示や段ボールを使った子供向けの工作ワークショップを行います。災害時の段ボール活用のアイデアを学ぼう! ●今野梱包(株)
--	---

キッズドローン操縦体験 整理券配布 (展示室1-A) 定員各回5分ごとに1名 ① 10:00~11:00 ② 11:30~12:30 ③ 13:30~14:30 ④ 15:00~16:00 ●小学生から中学生までのお子さんを対象に、キッズドローンの操縦が体験できます。 ●仙台市危機対策課

コロナ禍の災害ボランティアセンターについて 14:00~14:45 定員 24名 (会議室3-B) ●コロナ禍の災害ボランティアセンターの運営や活動について実践も交えて一緒に学びませんか?QRコードを使用した受付方法や、災害時のボランティア活動についてお伝えします。 ●社会福祉法人 仙台市社会福祉協議会

防災環境都市・仙台ワークショップ -2030年の仙台はどんなまち?- 13:45~15:45 定員 20名 (国際センター駅2F「青葉の風テラス」) ●快適で防災力の高い「防災環境都市」の2030年の姿を、未来の担い手である若い世代の方と一緒に考えるワークショップです。 ●仙台市防災環境都市推進室/株式会社河北新報社
--

整理券配布

ステージショー

会場 展示室ステージ 定員 各回100名

STAGE SHOW



忍たま乱太郎 キャラクターショー

- ① 11:00~11:35
- ② 15:00~15:35

大人気テレビアニメ「忍たま乱太郎」のキャラクターが登場。歌ありダンスあり！楽しみながら環境問題や防災を学べるミュージカルを午前と午後で内容を覚えてお届けします。



【出張版！】おりはらアドバイザーの 3分間防災ちゃんねる

14:00~14:30 ●仙台市減災推進課

仙台市公式動画チャンネル「せんだいTube」で公務員ユーチューバーと防災まさむね君のコピが繰り広げる「いつでも、どこでも、手軽に学べる防災コンテンツ」を生のステージでお届けします。今回はゲストの出演も！



動画掲載ページ



※イメージ写真です

エシカル・サステナブル ファッションショー

12:00~12:30

仙台市内の学生による、近年話題のエシカルやサステナブルなどの環境意識や、防災をテーマとしたファッションショーを開催します。

宮城発YouTuber ほーみーずの SDGsトーク& ライブ

13:00~13:30

宮城県出身の人気YouTuberほーみーず。被災当時の経験や、お二人のSDGsに対する取り組みについてのトークショーを開催します。さらにオリジナル楽曲「もういちど」のMV、楽曲披露も。



たぬき探偵ジェリーの SDGs謎解き ゲーム

9:30~16:30
(会場入口でシートを配布)

謎解きしながら自然とSDGs、特に身近な環境問題を学ぶことができるゲームです。最終問題をクリアすると「仙台防災未来フォーラム2022」限定のグッズもゲットできます。

暮らしによりそう 防災・環境グッズ

(ホワイエ・国際センター駅2F「青葉の風テラス」)



普段の暮らしと防災・環境の距離を近づけることを目的に、機能性・デザイン性の高い防災・環境グッズやインテリアを展示します。

目指そう、備え100%! 親子で防災クイズラリー!

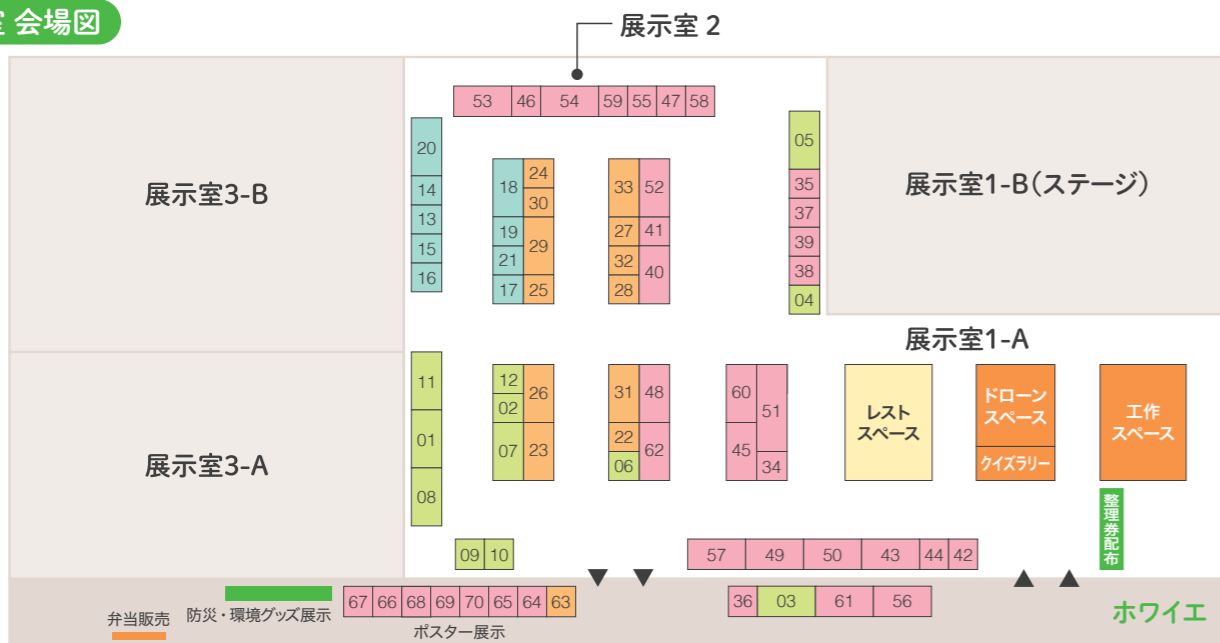


ままはれキャラクター
ハレマル

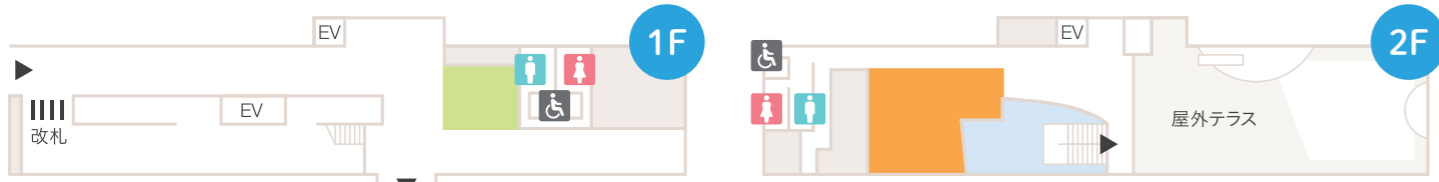
9:30~16:30
(受付:展示室1-A)

会場内で防災に関するクイズを探して全問正解すると防災マスターに認定します！さらに参加者はもちろんガチャガチャでハズレ無しのプレゼントをゲットできます！

展示室 会場図



国際センター駅「青葉の風テラス」会場図



阿部清人先生の防災エンショー①/防災環境都市・仙台ワークショップは国際センター駅2階「青葉の風テラス」で行われます。

ブース・ポスター展示

会場 展示室・ホワイエほか

BOOTH / POSTER

ブース展示 (62 団体) 団体一覧 (分類順・五十音順)		36	
	震災の記憶と教訓を伝える「目に見える証」として - 気仙沼市が目指す「津波死ゼロのまちづくり」 - 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館		
	草の根技術協力事業を通じた防災の取組み 独立行政法人 国際協力機構 JICA 東北	37	
01	雨水を使ってかしく防災！ - 仙台天水桶の紹介 - 雨水ネットワーク東北	38	
02	SDGsと仙台防災枠組×企業防災 一般社団法人SDGsとほく	39	
03	(一財) 3.11 伝承ロード推進機構 - 教訓が、いのちを救う - 一般社団法人 3.11 伝承ロード推進機構	40	
04	WorldBosaiWalkTOHOKU+10 - ビルドバックベターを探す東北沿岸縦断の旅・中間報告 - 一般社団法人 世界防災フォーラム	41	
05	仙台ふるさとの杜再生プロジェクト - 津波で失われたみどりの再生を目指して - 仙台ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議	42	
06	「防災アウトドア術〜災害から守る知識、技術〜2022年版」 東北アウトドア情報センター	43	
07	東日本大震災の教訓を未来につなぐ「被災体験証言」展示 東北創価学会	44	
08	忘れない 東日本大震災・津波被害 - 記憶を伝え 記録を残す - 一般社団法人東北みらい推進機構/南三陸ホテル観光/株式会社VIC/株式会社ジャパンディスプレイ	45	
09	日本における避難所の生活空間を考える 「PLE: Minimal Shelter Space - 最低限のシェルター空間」 国際設計コンペのご報告 一般社団法人 ヒトレン	46	
10	小・中学校の防災授業支援と課題 ~ マイマップづくりと防災実験 ~ 認定NPO法人防災・減災サポートセンター	47	
11	NPO法人防災士会みやぎ - 防災・減災啓蒙活動の紹介 - 特定非営利活動法人 防災士会みやぎ	48	
12	ハザードマップを知り、理解し、つくり上げるためにできること 一般社団法人みんぼうネットワーク	49	
13	「つなげる・つたえる・つづける3.11」〜コロナ禍での取り組み〜 尚学院大学 ボランティアチーム TASKI	50	
14	非常時におけるマイノリティを表すピクトグラムの有用性について 仙台白百合学園高等学校	51	
15	東北大学災害科学国際研究所の社会へのアウトリーチ 東北大学 災害科学国際研究所	52	
16	東北大学災害科学国際研究所イオン防災環境都市創生共同研究部門の挑戦 東北大学 災害科学国際研究所イオン防災環境都市創生共同研究部門	53	
17	このさき。 - 震災の経験をもって未来を考える - 東北大学 災害科学国際研究所 地震津波リスク評価 (東京海上日動) 寄附研究部門	54	
18	仙台市周辺の活断層と地質・地形 - 防災・減災への情報活用 - 東北大学 災害科学国際研究所 都市直下地震 (応用地質) 寄附研究部門	55	
19	地滑りを監視するレーダー技術 - 岩手宮城内陸地震への適用 - 東北大学 東北アジア研究センター/栗駒山麓ジオパーク推進協議会	56	
20	東日本大震災から10年 未来へ思いを紡ぐ大学生プロジェクト 東北福祉大学/神戸学院大学/工学院大学/桃山学院教育大学/東北学院大学 等	57	
21	教職と学校防災 - 震災10年の歩み - 宮城教育大学	58	
22	進化した続けるトランシーバー アイコム株式会社	59	
23	避難所における、新しい素材の簡易組立ベッド「床にボン!」の紹介 ウチヤマコーポレーション(株)/東洋コルク(株)	60	
24	Date fm サバ・メシ防災ハンドブック2022 - そだてようBOSAIの種 - 株式会社エフエム仙台	61	
25	「逃げ遅れゼロ」の社会を目指して - OYOグループの提供する防災ソリューション - 応用地質株式会社	62	
26	Open Village ノキタにおける地域共生社会への取り組み - 少子高齢社会のまちづくり - Open Village ノキタ	ポスター展示 (8 団体) 団体一覧 (分類順・五十音順)	
27	災害時に備える清潔情報について - 花王そなえーるのご紹介 - 花王グループカスタマーマーケティング株式会社		
28	電動フォークリフトの電力を災害時に無償提供 - 電源ドナー (仙台モデル) - 協和運輸倉庫株式会社/株式会社イーコース	63	防災・減災のための住宅診断 (ホームインスペクション) 北洲リフォーム株式会社北洲
29	木製防災ベッド Woody-ウッディー - いつか来る災害に備えて - 株式会社 櫻井防災	64	3.11からの支援のかたち - 市民活動・協働による災害支援・震災復興・防災の取組み - 仙台市市民活動サポートセンター
30	楽しく学ぶ 防災・減災スタンプラリー - 自助・共助・公助 - ヤチハタ株式会社	65	仙台市市民センターの復興・防災の取組み 仙台市市民センター (生涯学習支援センター)
31	音の報せる力で社会の安全・安心を守る - TOAの防災・減災ソリューション - TOA株式会社	66	仙台市がSDGs未来都市に選定されました 仙台市政策企画課
32	Rethink PROJECT - 一段ボールジオラマ防災授業 - 日本たばこ産業(株) 東北支社	67	せんだい3.11メモリアル交流館 企画展「3.11現場の事実×心の真実 結-消防-命のプロが見た東日本大震災」 仙台市防災環境都市推進室/せんだい3.11メモリアル交流館
33	ふだんのくらしの中に備える習慣を - ローリングストックの紹介 - みやぎ生活協同組合	68	無電柱化パネル展 仙台市道路計画課
34	東日本大震災における海上保安庁の対応について 海上保安庁 第二管区海上保安本部	69	道路不具合通報システム - 道路損傷通報アプリ FixMyStreet Japan - 仙台市道路保全課
35	防災気象情報と地球温暖化について - 今とこれから 災害から命を守るために - 気象庁 仙台管区気象台	70	新たなコミュニティにおける健康づくり - 復興公営住宅等での住民主体の取組み - 仙台市宮城野区家庭健康課